

METHOD AND DEVICE FOR GUIDING COMMODITY INFORMATION

Publication number: JP9160925

Publication date: 1997-06-20

Inventor: OGAWARA MASAKI; SUDO MITSUO; MASUYAMA YOSHIHIRO

Applicant: HITACHI LTD

Classification:

- international: **G06F17/30; B65G61/00; G06Q30/00; G06Q50/00;**
G06F17/30; B65G61/00; G06Q30/00; G06Q50/00;
(IPC1-7): G06F17/30; G06F17/60

- European:

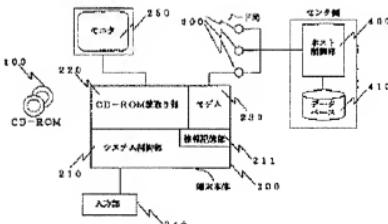
Application number: JP19950318271 19951206

Priority number(s): JP19950318271 19951206

Report a data error here

Abstract of JP9160925

PROBLEM TO BE SOLVED: To present information related to a commodity, especially relative information to be changed in real time, to a user in accordance with user's request without updating it from an information source by accessing an information source data base by a communication control program when relative information item selecting operation is executed. **SOLUTION:** Relative information items related to various commodities and a communication control program 314 to be connected to an information source data base 410 are previously stored in a CD-ROM 100 for previously storing commodity information related to plural commodities. When relative information item selecting operation is executed, the data base 410 is accessed by the program 314 and the details of relative information of an item selected by a user are displayed on the display screen of a monitor 250. Thereby, relative information related to various commodities, especially relative information to be changed in real time, can be presented in accordance with user's request without updating the CD-ROM 100 from the information source.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

Family list1 family member for: **JP9160925**

Derived from 1 application

[Back to JP916092](#)**1 METHOD AND DEVICE FOR GUIDING COMMODITY INFORMATION**

Inventor: OGAWARA MASAKI; SUDO MITSUO; (+1) Applicant: HITACHI LTD

EC:

IPC: **G06F17/30; B65G61/00; G06Q30/00** (+7)Publication info: **JP9160925 A** - 1997-06-20

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平9-160925

(43)公開日 平成9年(1997)6月20日

(51)Int.Cl.⁶
G 0 6 F 17/30
17/60

識別記号

府内整理番号

F I

G 0 6 F 15/403
15/21

技術表示箇所

3 8 0 D
3 3 0

審査請求 未請求 請求項の数4 O.L (全9頁)

(21)出願番号

特願平7-318271

(22)出願日

平成7年(1995)12月6日

(71)出願人

000005108

株式会社日立製作所

東京都千代田区神田錦町四丁目6番地

(72)発明者

荻原 正樹

神奈川県横浜市都筑区加賀原二丁目2番

株式会社日立製作所ビジネスシステム開発

センタ内

(72)発明者

須藤 光男

神奈川県横浜市都筑区加賀原二丁目2番

株式会社日立製作所ビジネスシステム開発

センタ内

(74)代理人

弁理士 秋田 収喜

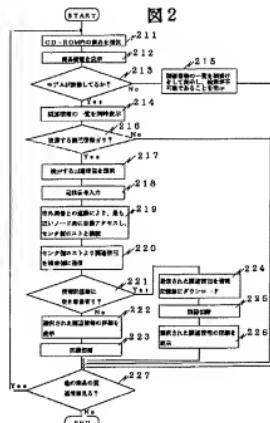
最終頁に続く

(54)【発明の名称】商品情報案内方法および装置

(57)【要約】

【課題】商品に関連した情報、特にリアルタイムに変化するような関連情報を、情報元から更新することなく、ユーザの要件に応じて、ある商品の関連情報をユーザーに提示すること。

【解決手段】複数の商品に関する商品情報を予め格納した記憶媒体に、前記商品に関連する関連情報の項目と、該関連情報を提供する情報元データベースに接続するための通信制御プログラムを格納しておき、前記関連情報の項目選択操作に対し、前記通信制御プログラムによって情報元データベースをアクセスし、ユーザにによって選択された項目の関連情報の詳細を表示画面に表示する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】複数の商品情報を予め格納した記憶媒体からユーザが指定した商品情報を表示する商品情報案内方法であって、前記記憶媒体に、前記商品情報に閲連する閲連情報の項目と、該閲連情報を提供する情報元データベースに接続するための通信制御プログラムを格納しておき、前記閲連情報の項目選択操作に対し、前記通信制御プログラムによって情報元データベースをアクセスし、ユーザによって選択された項目の閲連情報の詳細を表示画面に表示することを特徴とする商品情報案内装置。

【請求項2】前記記憶媒体内には、情報元データベースにアクセスするためのノード局番とユーザが入力する市外局番との閲連をさらに格納しておき、前記通信制御プログラムによって情報元データベースをアクセスする際に、ユーザが入力した市外局番に対応するノード局番を抽出し、そのノード局番を通じて情報元データベースをアクセスすることを特徴とする請求項1記載の商品情報案内装置。

【請求項3】複数の商品情報と、前記商品情報に閲連する閲連情報の項目と、該閲連情報を提供する情報元データベースに接続するための通信制御プログラムとを格納した記憶媒体と、前記商品情報と閲連情報の項目とを表示する表示手段と、いずれかの商品情報および閲連情報の項目を選択するための選択手段と、この選択手段を用いてユーザが選択した商品情報または閲連情報の項目を前記記憶媒体から読み出し、前記表示手段の表示画面に表示させる検索処理手段と、前記選択手段による前記閲連情報の項目選択操作に対し、前記通信制御プログラムを前記記憶媒体から読み出し、該通信制御プログラムによって情報元データベースをアクセスし、ユーザによって選択された項目の閲連情報の詳細を前記表示手段の表示画面に表示させる閲連情報詳細検索処理手段とを有することを特徴とする商品情報案内装置。

【請求項4】前記記憶媒体内には、情報元データベースにアクセスするためのノード局番とユーザが入力する市外局番との閲連をさらに格納しておき、前記閲連情報検索処理手段が前記通信制御プログラムによって情報元データベースをアクセスする際に、ユーザが入力した市外局番に対応するノード局番を抽出し、そのノード局番を通じて情報元データベースをアクセスすることを特徴とする請求項3記載の商品情報案内装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、CD-ROM等の情報記録媒体に格納した各種の商品情報を商品カタログとして表示画面に表示させ、いわゆるカタログショッピングを行なうシステムに用いて好適な商品情報案内方法および装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、CD-ROM等の電子出版媒体（情報記録媒体）を用いたカタログショッピングシステムは、例えば特開平5-298337号に記載されているように、電子出版媒体内に記録されている各種の商品情報を検索し、その中から購入したい商品をユーザが選択することにより電話回線を通じて販売会社への情報を伝達し、クレジットカード等により精算を行う仕組みになっている。

【0003】この場合、バーゲン等による商品価格の変更や商品の追加・削除等のCD-ROM内での情報の変更は電話回線を通じてその都度行われるようになっている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記した従来のカタログショッピングシステムにあっては、CD-ROM内の商品情報の提示形式が予め決まっているため、ユーザがCD-ROMに記憶されたある情報（商品）に対して閲連した情報を検索しようとしても対応できないという問題がある。

【0005】例えは、スキーや用品を購入する場合に、積雪情報やホテルの予約状況を知りたいと思っても、このように時々刻々と変化する情報については検索することができない。

【0006】これを解決するためには、時々刻々と変化する閲連情報の情報から電話回線を通じて変更することが必要になる。しかし、案内情報の提供を受けるユーザは特定多数であり、それぞれのユーザがどんな情報を検索したいのかはユーザ毎・状況毎に異なる。従つて、全てのユーザの要件に対応すべく全ての閲連情報を更新することは非効率である。

【0007】本発明の目的は、商品に閲連した情報、特にリアルタイムに変化するような閲連情報を、情報元から更新することなく、ユーザの要件に応じて、ある商品の閲連情報をユーザに提示することができる商品情報案内方法および装置を提供することにある。

【0008】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するためには、本発明の商品情報案内方法は、複数の商品に関する商品情報を予め格納した記憶媒体に、前記商品に閲連する閲連情報の項目と、該閲連情報を提供する情報元データベースに接続するための通信制御プログラムを格納しておき、前記閲連情報の項目選択操作に対し、前記通信制御プログラムによって情報元データベースをアクセスし、ユーザによって選択された項目の閲連情報の詳細を表示画面に表示することを主要な特徴とする。

【0009】また、本発明の商品情報案内装置は、複数の商品情報と、前記商品情報に閲連する閲連情報の項目と、該閲連情報を提供する情報元データベースに接続するための通信制御プログラムとを格納した記憶媒体と、前記商品情報と閲連情報の項目とを表示する表示手段

と、いすれかの商品情報および関連情報の項目を選択するための選択手段と、この選択手段を用いてユーザが選択した商品情報または関連情報の項目を前記記憶媒体から読み出し、前記表示手段の表示画面に表示させる検索処理手段と、前記選択手段による前記関連情報の項目選択操作に対し、前記通信制御プログラムを前記記憶媒体から読み出し、該通信制御プログラムによって情報元データベースをアクセスし、ユーザによって選択された項目の関連情報の詳細を前記表示手段の表示画面に表示させる関連情報詳細検索処理手段とを有することを主要な特徴とする。

【0010】ここで、前記記憶媒体内には、情報元データベースにアクセスするためのノード局番とユーザが入力する市外局番との関連をさらに格納しておき、前記通信プログラムによって情報元データベースをアクセスする際に、ユーザが入力した市外局番に対応するノード局番を抽出し、そのノード局番を通じて情報元データベースをアクセスするように構成すれば、さらに望ましい。

【0011】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態を図面を参照して詳細に説明する。

【0012】図1は、本発明の商品情報案内装置の実施形態の一例を示すプロック図である。

【0013】ここで示す商品情報案内装置は、CD-ROMで構成される記憶媒体内に各種の商品情報の他に、その関連情報と通信制御プログラムを格納しておくことにより、カタログショッピングの商品検索時にその関連情報（特に、時々刻々と変化する変動情報）をユーザの選択によって検索し、ユーザに提示するようにしたものである。

【0014】図1に示す商品情報案内装置は、各種の商品情報の他に、その関連情報と通信制御プログラムを格納したCD-ROM100と、このCD-ROM100から情報を読み出しても表示させると共に、ユーザからの要求に応じて関連情報提供元であるセンタ側のデータベースを検索して関連情報の詳細を表示させる処理を行う端末本体200によって構成されている。

【0015】CD-ROM100には、図3に示すように、情報元データベースにアクセスするための最寄りノード局番とユーザが入力する市外局番との関係情報311、個別商品情報312、モデルの有無に対して通信の可否を表示するプログラム313、センタ側のホスト計算機への通信制御プログラム314が予め格納（記録）されている。

【0016】個別商品情報312は、商品名、その商品の画像イメージ、価格、製造会社、関連情報タイトル情報検索のためにかかる金額の情報で構成されている。CD-ROM100には、個別商品情報312が複数組格納されている。

【0017】端末本体200は、装置全体を制御するた

めのシステム制御部210、CD-ROM読み取り部220、変調及び復調を行うモデル230、入力部240、モニタ250とから構成されている。

【0018】モデル230は各地のノード局300を経由し、センタ側のホスト制御部400に接続される。センタ側の蓄積情報はデータベース410により管理されている。

【0019】端末本体200は、例えばパーソナルコンピュータや、これと同等の機能を有する情報処理装置によって構成することができる。

【0020】図2は、本装置の動作の一例を示すフローチャートであり、以下、このフローチャートを参照して図1の商品情報案内装置における商品情報案内方法について説明する。

【0021】まず、端末本体200のCD-ROM読み取り部220がCD-ROM100の商品情報を読み込む。システム制御部210は、例えば、その商品情報の分野あるいは品目を示すタイトルをモニタ250に表示し、いすれかの分野あるいは品目が入力部240を用いてユーザによって選択されたならば、その選択された分野あるいは品目内の商品の商品名をモニタ250に一覧表示する。

【0022】そこで、ユーザが検索したい商品を入力部240を用いて所望の商品名を選択すると（ステップ211）、システム制御部210は、選択された所望の商品名の個別商品情報312をCD-ROM100から読み出し、モニタ250に表示する（ステップ212）。

【0023】個別商品情報312は、図3に示したように、商品名、画像イメージ、価格、製造会社、関連情報タイトル、検索する際にかかる金額で構成されている。システム制御部210は、これらの要素から成る個別商品情報312を図4に示すような形式でモニタ250に表示する。

【0024】図4の例では、画面左側に、商品名=スキーパー、画像イメージ、価格、提供会社等が表示され、画面右側に、「商品名=スキーパー」の関連情報411として、積雪情報、スキーパー情報、ホテル予約状況等の項目が表示され、さらに各項目には検索にかかる金額（検索費用）が「（10円／分）」といった形式で表示されている。

【0025】システム制御部210は、次に、端末本体200内にモデル230が装備されているかの有無を判別し（ステップ213）、ある場合は関連情報411をそのまま表示する（ステップ214）。モデル230がない場合は、関連情報411の表示に網掛けすることによって、パソコン通信による関連情報411の詳細を検索することができない旨を明示する（ステップ215）。

【0026】関連情報411の表示に網掛けをした場合は、個別の商品情報のみをユーザに提示することにな

る。

【0027】モデム230が装備されていた場合、システム制御部210は、関連情報411の検索処理に移る(ステップ216)。

【0028】関連情報411の検索処理では、図4に示したような形式で表示されている関連情報411の一覧の中の1つの項目をユーザに選択させる。

【0029】そこで、ユーザが関連情報411内の1つの項目(例えばホテル予約状況)を選択し、さらにユーザ自身の電話番号を入力したならば(ステップ217、218)、システム制御部210はCD-ROM100内から読み出した通信制御プログラム314を起動させ、モデム230を通じてセンタ側ホスト制御部400へユーザ自身の電話番号、関連情報411の項目を送信し、データベース410のアクセスを行う。

【0030】その際、図5に示すように、市外局番と最寄りノード局番との関係情報311により、ユーザが入力したユーザ自身の電話番号の市外局番により最も近いノード局300に自動アクセスし、センタ側のホスト制御部400と接続を行う(ステップ219)。

【0031】センタ側のホスト制御部400は、データベース410内には、図6に示すように、関連情報411の他に、顧客リスト611の格納領域が用意されており、過去に関連情報411を検索したユーザについて(は、その氏名、住所、電話番号、購買履歴の情報等)が格納し、管理されている。なお、新規のユーザについては、ホスト制御部400と端末本体200との間で氏名、住所、電話番号の登録処理が関連情報の検索処理に先だって行われる。

【0032】ホスト制御部400は、端末本体200から受信したユーザ自身の電話番号によって住所を確認した後、ユーザから要求された関連情報411の項目に基づき、その項目の詳細をデータベース410から検索し、端末本体200に送信する(ステップ220)。

【0033】端末本体200は、ホスト制御部400から受信した関連情報411の詳細をモニタ250に表示する。

【0034】この場合、関連情報の詳細を格納する情報記憶部211の空き容量をチェックし(ステップ221)、空き容量が不足して関連情報の詳細を格納できない場合は、情報記憶部211に格納せずにそのまま表示し(ステップ222)、ユーザが検索を終了してからホスト制御部400との間の回線を切断する(ステップ223)。

【0035】また、空き容量がある場合は、情報記憶部211にダウンロードした後(ステップ224)、回線を切断し(ステップ225)、詳細をモニタ250に表示させる(ステップ226)。

【0036】従って、情報記憶部211に、空き容量がある場合には通信にかかるコストが少なくなる。

【0037】最後に、他の商品情報、関連情報をかどうかをユーザに確認し(ステップ227)、他の商品情報を見る旨の操作が行われた場合は、ステップ211に戻り、同様の処理を行い、他の商品情報を見る旨の操作が行われなかつた場合は一連の検索処理を終了する。

【0038】関連情報411の詳細の活用方法を「ホテル予約」を例に挙げ、図2のフローチャートにおけるステップ216の部分から具体的に説明する。

【0039】図7は、「ホテル予約」に関する関連情報の検索処理を示すフローチャートである。

【0040】まず、ホテルの検索パターンをモニタ250に表示する(ステップ711)。ホテルの検索パターンとは、地域別、ホテル別、料金別などのパターンのことであり、例えば「地域別」を選択した場合には、その関連情報として、「北海道」、「青森」等の地域別の検索処理が実行される。

【0041】そこで、ユーザが「ホテル予約」(=商品)を選択すると、図8のようなホテルの検索パターン801が表示される。そして、この検索パターン801のうち「地域別」(=関連情報項目)をユーザが選択すると(ステップ712)、端末本体200はその地域に存在するホテルの属性情報をデータベース410から検索する処理を開始する。

【0042】ホテルの属性情報の検索処理については、図2のステップ218～226と同様である。

【0043】検索したならば、端末本体200は、ホスト制御部400から受信したホテルの属性情報901を表示する(ステップ714)。属性情報901とは、例えば図9に示すように、所在地、部屋数、金額、電話番号というようなものである。

【0044】ユーザはこの属性情報901を見て、いくつかの目星を立ててさらなる詳細の属性情報の検索するかどうかを決定する(ステップ715)。検索しない場合は終了する。

【0045】次に、さらなる詳細属性情報を検索すべきホテルがユーザによって選択されたならば(ステップ716)、端末本体200は図2のステップ218～226と同様の処理により、ユーザが選択した特定のホテルのさらなる詳細属性情報をデータベース410から検索し、モニタ250に表示する(ステップ717、718)。

【0046】例えば、図10に示すような詳細属性表示画面1001に、ホテル名、その部屋毎の画面イメージを表示し、さらにリアルタイムに変化する各部屋の空き状況と、その金額等を表示する。

【0047】ユーザは、この詳細属性情報を見て「予約」を行おうかどうかを決定する(ステップ719)。

【0048】「予約」を行う場合は、予約内容をセンタ側ホスト制御部400へ送信する。その際、部屋の空き状況が予約内容を送信した時点では既に変化している可

能性があるため、図1に示すように複数予約候補リストにより優先順位を付けて送信するようにする(ステップ720)。

【0049】そして、その予約結果は、センタ側ホスト制御部400より端末本体200へ返信される(ステップ721)。他に予約を行う場合、最初から属性情報を検索する場合はステップ711に戻り、前に送信された詳細属性情報を予約を行う場合はステップ718に戻る。予約を行わない場合は終了となる。

【0050】このように本実施形態によれば、複数の商品に関する商品情報を予め格納したCD-ROM100に、各種の商品に関連する関連情報の項目と、該関連情報を提供する情報元のデータベース410に接続するための通信制御プログラム314を格納しておき、関連情報の項目選択操作に対し、通信制御プログラム314によって情報元のデータベース410をアクセスし、ユーザによって選択された項目の関連情報の詳細をモニタ250の表示画面に表示するようになっているため、各種の商品に関連した情報、特にホテルの予約状況などリアルタイムに変化するような関連情報を、CD-ROM100を情報元から更新することなく、ユーザの要求に応じて提示し、かつユーザからの指示に従い購入手続きをを行うことができる。

【0051】なお、上記実施形態では、商品情報をCD-ROMに格納している例を示したが、これに限定されるものではなく、光磁気ディスク、ICカード、フロッピーディスクなどの各種の記憶媒体を用いることができることは言うまでもない。

【0052】また、データベースは1つの例を挙げているが、商品の品目別、あるいは分野別、顧客年代別などに応じて異なるものであってもよい。

【0053】データベースが複数個存在する場合は、それにアクセスするためのノード局番がCD-ROM等に複数個格納される。

【0054】
【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、各

種の商品に関連した情報、特にホテルの予約状況などリアルタイムに変化するような関連情報を、CD-ROM等の記憶媒体を情報元から更新することなく、ユーザの要求に応じて提示することができる。

【0055】また、関連情報を検索する場合は、記憶媒体内に通信制御プログラムが内蔵されているため、データベース接続作業にかかる煩わしさを解消できるという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態の一例を示すブロック構成図である。

【図2】図1の構成における商品情報案内処理手順を示すフローチャートである。

【図3】記憶媒体(CD-ROM)内に記憶されている情報の構成を示すデータ構造図である。

【図4】商品情報と関連情報の表示形式を示す説明図である。

【図5】ノード局所在地と電話の市外局番との関係を示す説明図である。

【図6】センタ側ホストのデータベースに格納されている情報の一例を示す説明図である。

【図7】関連情報の一例である「ホテル予約」における処理手順を示すフローチャートである。

【図8】「ホテル予約」における検索パターンとパターン内の情報の一例を示す説明図である。

【図9】ホテル属性情報の一例を示す説明図である。

【図10】ホテル詳細属性情報の表示例を示す説明図である。

【図11】「ホテル予約」における優先順位付け予約表の例を示す説明図である。

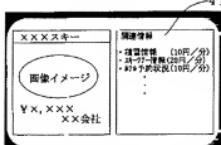
【符号の説明】

100…CD-ROM、200…端末本体、210…システム制御部、211…情報記憶部、220…CD-ROM読み取り部、230…モデム、240…入力部、250…モニタ、300…ノード局、400…ホスト制御部、410…データベース。

【図3】

市外局番と越前リノード局との連絡	～311
属性情報構成	～312
商品名	
画面イメージ	
価格	
製造会社	
属性情報登録	
属性情報のためのかかる金額	
セゾンの有効ににして値段の有効を表示するプログラム	～313
ホストへの通信制御プログラム	～314

【図4】



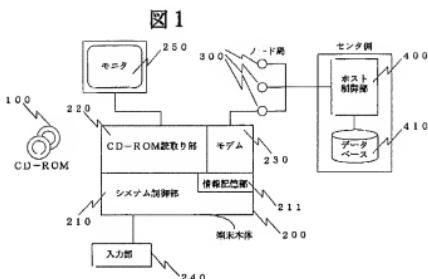
【図5】

センタ所在地	市外局番
東京都	111.222.333.444. . .
大阪	555. . .
名古屋	666. . .
・	・
・	・
・	・

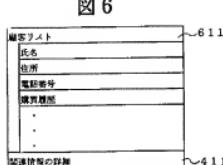
411 ↗ 311

图5

【図1】



【図6】



【図8】

図8

検索バージン	パターン内検索
1. 池袋別	北池袋、南池袋、...
2. ホテル別	Aホテル、Bホテル、...
.	
.	
.	

【図9】

図9

ホテル属性情報
近辺地
郵便番
会社名
電話番号
・
・
・

【図10】

図10

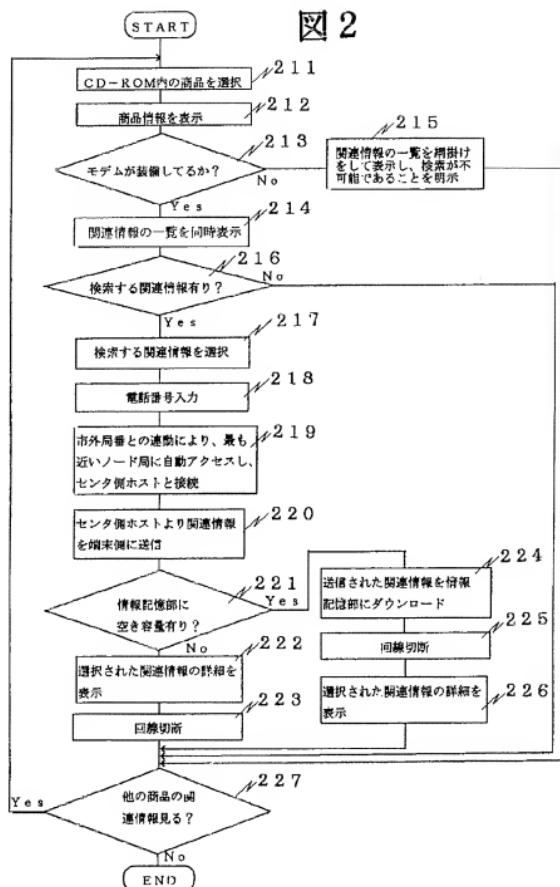
検索結果表示 7/24(木)		
地図	会社	ホテル
シングル	****	
ツイン	****	
ダブル	****	
スイート	****	
・	・	・

【図11】

図11

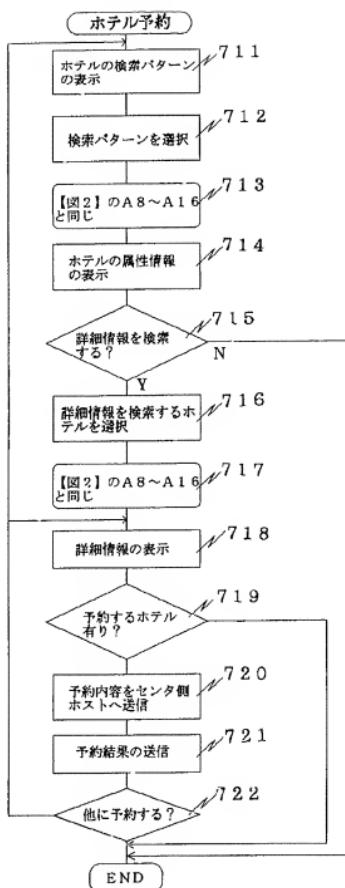
優先順位	ホテル名	間隔・数	日程
1	ヨホテル	シングル・2	7/1~7/6
2	ヨホテル	シングル・2	7/4~7/6
3			

【図2】



【図7】

図7



フロントページの続き

(72)発明者 升山 義弘
東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地
株式会社日立製作所内